

仕様伺書

対象形式: M50XWTU-U

お客様記入		弊社記入		営業部門	
形 式		JOB No.		承認	作成
貴 社 名		SER. No.			
お 名 前		営業担当			
注 番					

標準設定値以外での出荷をご希望の場合、ご指定出荷時設定値の項に設定値を記入して下さい。

製造部門	
確認	設定
SER. No.	

項目名称		ご指定出荷時設定値	標準設定値	備考	弊社記入欄
入力結線方式		☐ 単相 2 線 4 回路 (回路 A,B,C,D) ☐ 単相 3 線 2 回路 (回路 A,C) ☐ 三相 3 線 2 回路 (回路 A,C) ☐ 三相 4 線 1 回路 (回路 A) ☐ 単相 3 線から分岐した単相 2 線 4 回路 (回路 A,B,C,D) ☐ 単相 3 線 1 回路 (回路 A)に加えて単相 3 線から 分岐した単相 2 線 2 回路 (回路 C,D)	三相 3 線 2 回路 (回路 A,C)		☐ 確認済
VT 一次側定格電圧			110	50~400 000: 電圧値(V) VT を使用しない場合は一次側 と二次側におなじ値を記入 して下さい。	☐ 確認済
VT 二次側定格電圧			110	50~500: 電圧値(V) 二次側 設定値は 500 V まで設定可 能となっておりますが、こ れは機器に 500 V が入力可 能であることを意味するも のではありません。 機器の仕様書に記載された 入力定格値を超えるような 条件で使用しないようご注 意下さい。	☐ 確認済
回路 A CT センサ	センサ種類	☐ CLSE-U-R5 ☐ CLSE-U-05 ☐ CLSE-U-10 ☐ CLSE-U-20 ☐ CLSE-U-40 ☐ CLSE-U-60	CLSE-U-R5	回路 A と B および回路 C と D は同じ種類のセンサを選 択下さい。	☐ 確認済
	一次側電流		5	CLSE-U-R5 選択時のみ 1~20 000 A の範囲で選択し て下さい。	☐ 確認済
	測定箇所	☐ 1-N ☐ 3-N ☐ 1-3		単相 3 線から分岐した単相 2 線を計測する場合のみ、計 測する 2 線を選択して下さい。	☐ 確認済

	項目名称	ご指定出荷時設定値	標準設定値	備考	弊社記入欄
回路 B CT センサ	センサ種類	☐ CLSE-U-R5 ☐ CLSE-U-05 ☐ CLSE-U-10 ☐ CLSE-U-20 ☐ CLSE-U-40 ☐ CLSE-U-60	CLSE-U-R5	回路 A と B および回路 C と D は同じ種類のセンサを選択下さい。	☐ 確認済
	一次側電流		5	CLSE-U-R5 選択時のみ 1~20000 A の範囲で選択して下さい。	☐ 確認済
	測定個所	☐ 1-N ☐ 3-N ☐ 1-3		単相 3 線から分岐した単相 2 線を計測する場合のみ、計測する 2 線を選択して下さい。	☐ 確認済
回路 C CT センサ	センサ種類	☐ CLSE-U-R5 ☐ CLSE-U-05 ☐ CLSE-U-10 ☐ CLSE-U-20 ☐ CLSE-U-40 ☐ CLSE-U-60	CLSE-U-R5	回路 A と B および回路 C と D は同じ種類のセンサを選択下さい。	☐ 確認済
	一次側電流		5	CLSE-U-R5 選択時のみ 1~20000 A の範囲で選択して下さい。	☐ 確認済
	測定個所	☐ 1-N ☐ 3-N ☐ 1-3		単相 3 線から分岐した単相 2 線を計測する場合のみ、計測する 2 線を選択して下さい。	☐ 確認済
回路 D CT センサ	センサ種類	☐ CLSE-U-R5 ☐ CLSE-U-05 ☐ CLSE-U-10 ☐ CLSE-U-20 ☐ CLSE-U-40 ☐ CLSE-U-60	CLSE-U-R5	回路 A と B および回路 C と D は同じ種類のセンサを選択下さい。	☐ 確認済
	一次側電流		5	CLSE-U-R5 選択時のみ 1~20000 A の範囲で選択して下さい。	☐ 確認済
	測定個所	☐ 1-N ☐ 3-N ☐ 1-3		単相 3 線から分岐した単相 2 線を計測する場合のみ、計測する 2 線を選択して下さい。	☐ 確認済
Do1 パルス 設定	動作モード	☐ ノーマルオープン ☐ ノーマルクローズ	ノーマルオープン		☐ 確認済
	対象電力量		EP	表 1 の電力量リストより記号にて選択下さい。	☐ 確認済
	1 パルスあたりの電力量		0.1kW	0.01~1000.00 kW の範囲で指定下さい。	☐ 確認済
	パルス幅		100 ms	100~2000 ms の範囲で指定下さい。(100 ms ステップ)	☐ 確認済
	対象回路	☐ A + ☐ B + ☐ C + ☐ D		対象回路にチェックをいれて下さい。複数個所の指定で合計値となります。	☐ 確認済

	項目名称	ご指定出荷時設定値	標準設定値	備考	弊社記入欄
Do2 パルス 設定	動作モード	☐ ノーマルオープン ☐ ノーマルクローズ	ノーマルオープン		☐ 確認済
	対象電力量		EP	表 1 の電力量リストより記号にて選択下さい。	☐ 確認済
	1 パルスあたりの電力量		0.1kW	0.01～1000.00 kW の範囲で指定下さい。	☐ 確認済
	パルス幅		100ms	100～2000 ms の範囲で指定下さい。(100 ms ステップ)	☐ 確認済
	対象回路	☐ A + ☐ B + ☐ C + ☐ D		対象回路にチェックをいれて下さい。複数個所の指定で合計値となります。	☐ 確認済
入力 周波数 計測信号		☐ 電圧信号 ☐ 50Hz 固定 ☐ 60Hz 固定	電圧信号		☐ 確認済
電流カット アウト	回路 A		1.0%	0.0～99.9% 定格電流値×指定値 % でカットアウトします。	☐ 確認済
	回路 B		1.0%		☐ 確認済
	回路 C		1.0%		☐ 確認済
	回路 D		1.0%		☐ 確認済
演算	力率符号	☐ IEC ☐ IEEE	IEC	IEC: 有効電力と同じ IEEE: LAG で正、LEAD で負	☐ 確認済
	無効電力符号	☐ IEC ☐ 送信時符号反転	IEC	IEC: PF1.0 から LAG 方向に 180° まで正、それ以外が負 送信時符号反転: LAG で正、LEAD で負	☐ 確認済
	各相無効電力計算方式	☐ 無効電力計法 ☐ Vector S-P	無効電力計法		☐ 確認済
	皮相電力計算方式	☐ Vector P+Q ☐ S1+S2+S3	Vector P+Q		☐ 確認済
	計測モード	☐ 標準計測 ☐ 簡易計測	標準計測	簡易計測は電圧と力率が固定値となります。	☐ 確認済
	簡易モード時の力率		1.0000	0～1.0000 の範囲で指定下さい。	☐ 確認済
Modbus	ノードアドレス		1	1～247 の範囲で指定下さい。	☐ 確認済
	伝送速度	☐ 1200 bps ☐ 2400 bps ☐ 4800 bps ☐ 9600 bps ☐ 19200 bps ☐ 38400 bps	38400 bps		☐ 確認済
	パリティ	☐ なし ☐ 奇数 ☐ 偶数	奇数		☐ 確認済
	ストップビット	☐ 1 ビット ☐ 2 ビット	1 ビット		☐ 確認済

表 1 設定可能な電力量積算パルス一覧

記号	説明
EP	有効電力量 (受電)
EQ	無効電力量 (遅れ)
ES	皮相電力量
EP-	有効電力量 (送電)
EQ-	無効電力量 (進み)
EQ+LAG	無効電力量 (受電 / 遅れ)
EQ+LEAD	無効電力量 (受電 / 進み)
EQ-LAG	無効電力量 (送電 / 遅れ)
EQ-LEAD	無効電力量 (送電 / 進み)
EQ+P	無効電力量 (受電)
EQ-P	無効電力量 (送電)
EQA	無効電力量 (受電 + 送電)